



藤波こども園
子育て支援室
さくらんぼ広場

令和3年7月4日発行

暑さも日々増していき、本格的な夏の季節もすぐそこまで来ているようです。
少しずつ暑くなってきたのでこの夏にオムツが取れるといいなと思っていられる方も多いようです。
またトイレトレーニングに限らず、日々の育児の中でふと迷わたりするところもあるかと思います。
個人差の大きい部分もありますので来室時等、お気軽にお声かけください。



水あそびについて

梅雨が明けたら気温の高い日に水あそびをしたいと思います。
ご希望の方はご用意ください。

持ち物

- ・着替え（オムツ等）
- ・タオル
- ・ビニール袋等
- ・水着等

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
プールの水の共用はしません。
タライでの水あそび、もしくはプールの外からの
水あそびのみとなります。ご了承ください。

冷やに食べるとおいしい♡ミルクずもち
ぜひおうちで作ってみてはいかがでしょうか？

ミルクずもち

材料(4人分)

牛乳	400cc
片栗粉	50g
石砂糖	50g
きなこ	大さじ4
スキムミルク	大さじ2
(砂糖でも代用可)	

作り方

- ① 鍋に牛乳、砂糖、片栗粉を入れて火にかける。
 - ② とろみがついてきたら、火を弱め、5分程よく煮る。
 - ③ 水でぬらしたバットに②を塗り、冷まし固める。
 - ④ きなことスキムミルクを混ぜる。
 - ⑤ ③を食べやすい大きさに切り、④をまぶす。
- できあがり♡

「わらわうた」で子育て 応用編 阿部やエ エリ

～ぐるぐるみゃこ～

子どものとき、ぐるぐるまわって目がまわる感じをおもしろがってやっていた経験はありませんか？
このあそびに口貝がつくと、あそびにながりが生まれます。そしてこのあそびも歩きはじめたころの
子どもの重さから始まって発展してゆきます。

歩くのが上手になると、子どもはとんとみたり
くるくるまわたりし始めます。自分一人できものが
うれしいですね。子どもはそれが楽しくてやる
人だけれども、大人に「見てける」ってやっても
いるんですよ。そんなときは「ぴんぴんぴん



とか「あーじょうじょうじ、くるくるくる」と声をかけてやりといい。子どもは喜んでもらえてうれしい
から1回度もくり返し、飽きずにあそびます。1仕事をしながらでも「くるくるくるくるくる」とうたい
かけてやるだけでいいんですよ。

・（上手にまわれるようになったら）
「ぐるぐるみゃこぐるみゃこ」
大人と競争、目をまわす大人。
いみじい、ふんばり、まわす子ども。



三歳くらいになると、もっと自由にまわれるようになったら
「ぐるぐるみゃこぐるみゃこ」とくり返したって
やると、だんだん長くまわれるようになります。そして
「競争する？」と大人と一緒にあそんでやりといい。
目がまわっておもしろいと思ったら負け、子どもは大人に

勝って大喜び。ゆらゆらと、もうダメと思ったら股をひいて膝をきで支えてグッと
踏んばってこぼさないようにする。こぼさずに大地にしっかり立って踏んばれたということば子どもに
して地面に勝ったということばとても誇らしいことばですよ。

もう少し大きくなって大七歳ごろなら友達同士で
競争ができます。

このあそびは一歳ごろから八歳ぐらいまで楽しめる
あそびで、あそびながら自分の力を矢張りかかせることと、
自分の力を出したあとの満足感も教えてくれるものなんでしょう。1本のバランスを育てるあそびでもあります。
「わらわうた」のあそびにはみんな意味があって、つながっています。



・くり返したいから、
子ども同士で競争
「ぐるぐるみゃこ
ぐるみゃこ」